

病院スタッフの負担軽減と地元地域への貢献を実現

久米川病院移転新築プロジェクト

CM 選奨を受賞しました！



CM選奨とは

日本コンストラクション・マネジメント協会が年に一度、コンストラクション・マネジメント（CM）の普及発展と健全な建設生産システムの再構築、および倫理観を持ったプロフェッショナル育成に資することを目的に、国内外における CM 事例を幅広く募り、優れた成果をあげた事例を表彰する制度です。

参考：日本コンストラクション・マネジメント協会

十「久米川病院移転新築プロジェクト」プロジェクト概要

半世紀以上に亘り地元に着目した病院経営を行い、地域医療を支えてきた民間病院の
病院理念「地域貢献・環境経営・健康経営」を踏襲した、移転建替えプロジェクト

本プロジェクトの主目的である、地元の災害時対策の強化、地域包括ケアシステムの強化に寄与すべく、高機能な建物を実現するには、多額の資金と利便性の良い土地が必要でした。そこで立地・規模・費用ともに理想に合う、東京都福祉保健局による「都有地活用事業者への特定」がプロジェクトの必須条件となりました。

また、建設資金調達のため「介護老人保健施設 施設整備補助金」の獲得を目指しました。

十 病院理念

地域包括ケア：医療・看護・介護・予防・生活支援のサービスを通じて、地域と共に安全で安心して暮らしていける街づくりに貢献

環境経営：様々な環境への取り組みを責務と考え、職員全員で質の向上と環境負荷の低減に努める

健康経営：職員の健康保持と共に働き方改革を推進し、多様な人材が向上心を持って働き続けられるよう努める

＋ プロジェクト 3つのポイント

- ＋ 都市地事業者特定・補助金受託のための施設プログラムの確実な構築と継続管理の実現
- ＋ 遅延の許されないスケジュールの適正管理と不調不落を起こさないコスト管理の実現
- ＋ 移転計画に係る患者・病院スタッフの負担軽減と地元地域への貢献を実現



市街地の中に完成したヘリポート



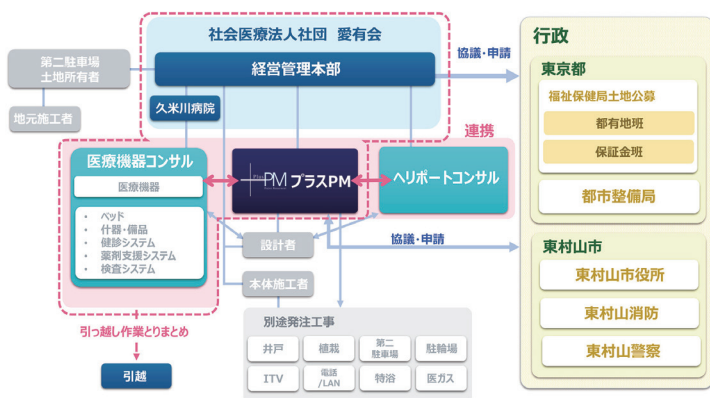
健診部控室



診察室



機能訓練室



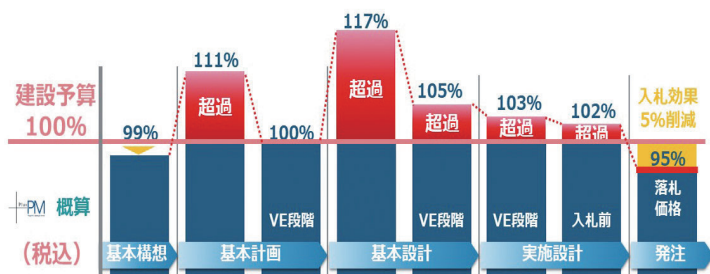
施設プログラムの確実な構築と継続管理

公共性の高い施設プログラムの構築と病院マニフェスト・補助金要件の継続伝達で都市地事業者特定・老健補助金受託しました。

災害対策の強化とコストマネジメント

災害時でも平時と変わらず7日間稼働可能な施設とするため、一時は予算を17%オーバーしましたが、VECD※を重ね最終的には予定価格内での発注を実現しました。

※VECD：バリューエンジニアリング、コストダウンの略



患者・病院の負担の軽減と地域への貢献

患者と病院スタッフの負担を最小限に抑え、工事を細かく地元施工者などへ発注することで地元地域への貢献も実現しました。

法人様が病院理念の実現の中で最も重要視されていたのが「地域貢献」でした。

開院前の一般内覧会では、1階の待合スペースは見学希望者で溢れかえっており、来院された方のうち、7割が地域住民の方であったことに、関心の高さがうかがえました。

病院・福祉施設の複合施設でありながら、平時と災害時で大きく異なる使い勝手を可能とした本建物は、今後ますます地域に密着しながら、大きな社会貢献を果たすものと確信しています。